



平成28年度技術講習会

肥料生産業者・販売業者等のための

有機農産物の生産に使用可能な肥料の判断基準等に関する講習会

【開催地：札幌市】

(独)農林水産消費安全技術センター(FAMIC・ファミック)で毎年開催している講習会について、本年度は肥料生産業者・販売業者等を対象に、**有機農産物の日本農林規格の概要**と、日本農林規格別表1に規定されている**有機農産物の生産に使用が可能な肥料、土壤改良資材**についての解説をテーマとして開催することと致しました。是非ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

<講演>

- ・ **有機農産物の日本農林規格の概要について**
- ・ **有機農産物の日本農林規格の別表1とこれに適合する肥料、土壤改良資材について** (合計1時間30分程度)

(独)農林水産消費安全技術センター札幌センター 規格検査課職員

※有機農産物の日本農林規格に基づくほ場の肥培管理は、当該ほ場で生産された農産物の残さに由来する堆肥の施用、又は当該ほ場周辺に生息・生育する生物の機能を活用した方法によって、土壌の性質に由来する農地の生産力の維持増進を図ることが基本ですが、例外的に日本農林規格別表1に規定されている肥料及び土壤改良資材を使用することができます。本講演では、これらについての詳しい説明を行います。

- ◇日時 **平成28年9月1日(木) 13:30~15:35 (13:00開場)**
- ◇場所 (独)農林水産消費安全技術センター札幌センター  
道新北ビル 3階共用会議室(札幌市北区北10条西4-1-13)
- ◇受講料 **1,000円**(銀行振込による前払いです。振込手数料は別途ご負担願います。)
- ◇募集人員 **40名**(先着順)
- ◇対象者 **北海道内の肥料生産業者、販売業者等**
- ◇申込締切 **平成28年8月5日(金)**  
(定員に達した場合、期日前でも締め切る場合があります。  
なお、講習会当日の申込受付はできません。ご了承ください。)
- ◇申込方法 **2枚目の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。**  
(後日、受講料の振込先等を記載した受講通知書をお送りいたします。)
- ◇主催 (独)農林水産消費安全技術センター札幌センター

問い合わせ先

(独)農林水産消費安全技術センター札幌センター  
管理官 林、業務管理課 柴田

TEL 050-3797-1759 FAX 011-757-5366

# 平成28年度技術講習会 受講申込書

「有機農産物の生産に使用可能な肥料の判断基準等に関する講習会」

◇日時：平成28年9月1日（木）13時30分～15時35分（13時開場）

◇場所：（独）農林水産消費安全技術センター 札幌センター

道新北ビル 3階 共用会議室（札幌市北区北10条西4-1-13）

(ふりがな) 勤務先		
(ふりがな) 氏名	※複数名の場合、代表者の方のお名前に○をつけてください	
ご連絡先	電話番号	
	FAX番号	
	住所	(〒      -      )
	e-mail	
<事前質問事項記入欄> 例：肥料取締法の有機質肥料に該当すれば、有機農産物の栽培に使用できると考えてよいか？		

## 申込締切日：平成28年8月5日（金）

※申込みに当たっては、下記の点にご注意願います。

1. 本書は札幌市開催分の受講申込書です。  
複数名でお申し込みされる場合は、代表者氏名に「○」をつけてください。  
申込者多数の場合には、人数調整にご協力をお願いする場合がございますので、ご了承ください。なお、**申込みは先着40名までとさせていただきます。**
2. **申込締切後、受講者の決定は「受講通知書」をもってご連絡させていただきます。**
3. 事前質問事項の記入欄が足りない場合は、別紙への記載でもかまいません。
4. ご記入いただいた個人情報は、今回の講習会のみを使用いたします。



### <会場までのご案内>

- ・ J R : 「札幌駅」西通北口から徒歩8分
- ・ 地下鉄：南北線「北12条駅」から徒歩5分

※会場には駐車場がございませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。  
(個人のご負担となります。)